

南島原市アイデアソン成果発表のアイデア一覧(10月23日現在)

※これは10月23日時点のものであり、さらなるブラッシュアップや現地調査などより、具体化に向けて内容や方法が修正されることもあります。このため、11月27日の成果発表時には内容や方法が下記一覧とは異なる可能性があります。

番号	名称	内容	具体的な方法	賞
1	一万石の棚田オーナー	棚田百選に選ばれている南有馬町の「谷水棚田」のファンクラブを作り、農家、オーナー、サポーターが連携して棚田を守る	オーナー制度のシステムをつくる ・定点カメラでの自分の棚田の写真 ・ドローンでの空撮 ・1年に2回の民宿泊 など	
2	南島原を農業×ITの聖地に	ITを子供たちに興味を持ってもらい、将来的なIT技術者を増やし、そのIT技術で生産力アップによる安定供給する。またその子供たちは南島原のITの将来を担う	小学校高学年向けの教育用ソフトをつくる	
3	TOUCHで酒蔵めぐり	酒の売上アップのため、お酒が好きな人向けに、直接現地の酒蔵を巡ってもらえるような情報発信ツールをつくる	銘柄や酒蔵の特徴などカメラでの自動認識によりユーザー側のメリットと、酒蔵の知名度アップや客層を把握できるなど売上アップにつながるよう酒蔵側との双方のメリットがでるアプリをつくる	最優秀賞
4	セボン By 島原 ～島原の美味しい食材をヨーロッパへ～	そうめんなどおいしい食材をヨーロッパへ輸出を促進する	ヨーロッパ人向けのレシピなど多言語のwebプロモーションアプリをつくる	
5	よみがえる歴史AR	原城や島原鉄道をARにして観光客を増やす	位置情報(GPS+ビーコン)を活用して、今ないものを携帯でみれるようなアプリをつくる。また、ARとラップさせて写真撮影できる工夫あり。コース設定などのコンテンツは地元学生らに作成してもらう。	
6	簡単にできるプチ農園オーナー	クラウドやセンサーを活用し、簡単な農園のオーナー制度を構築する。	自分の農園でとれたものを食べる特別感などオーナー側のメリットと消費者の顔がみることやデータの活用など農園側の双方のメリットがでるようなシステムをつくる	

アイデアソン・ハッカソンの審査員一覧

機関名	役職	氏名	備考
一般社団法人 ブロードバンド推進協議会	利活用部会 部会長	木暮 祐一	青森公立大学地域みらい学科 准教授 モバイル研究科
NPO 法人 日本 Android の会	理事	長谷川 力也	株式会社芳和システムデザイン
NPO 法人 コースター	理事	坂上 英和	